

2007年度 作品賞・業績賞 について
～企画力・技術力・デザイン力向上の一環として表彰～

株式会社三菱地所設計では、企画力・技術力・デザイン力の一層の向上とその共有を目的に、優れた作品や技術の社内表彰を毎年実施しておりますが、2007年度は北沢猛東京大学大学院教授と清家剛同准教授に選考アドバイザーに就任頂き、ご意見を参考にして表彰作品を選定しました。

1. 受賞作品 (①所在地②用途③構造規模)

【作品賞】

【最優秀作品賞】 有楽町イトシア (有楽町駅前第1地区市街地再開発事業 施設建築物)

①東京都千代田区有楽町 ②事務所・店舗・駐車場 ③地下SRC造・地上S造、一部RC造、地下4階地上21階
都市計画決定以来概ね30年にわたり、当社の何世代もの担当者が携わってきたプロジェクトである。まったく異なった形態のファサードを持つ東京交通会館と有楽町マリオンの間であって、両者を調和させ、銀座と丸の内の接点である有楽町の新しい顔となった。

【特別賞】 新丸の内ビルディング

①東京都千代田区丸の内 ②事務所・店舗・駐車場 ③地下SRC造・地上S造、地下4階地上38階
東京駅と行幸通りに面した象徴的な空間を構成するにふさわしい風格と新しい感覚の形態に仕上がり、新たな丸の内の顔となった。地上・地下の歩行空間のネットワーク整備など、まちづくりガイドライン実現のための先導的整備のほか、各種の環境共生技術の導入 (CASBEE-S) や既存建物からのリサイクル・リユースを実現している。

【優秀作品賞】 ザ・ペニンシュラ東京

①東京都千代田区丸の内 ②ホテル ③地下SRC造・地上S造、地下4階地上24階
立地条件を最大に生かし、街並みと調和しながら、「ペニンシュラ」らしさと日本らしさを同時に表現した。各種の環境配慮がなされたが、中でも車寄せ周辺の水景施設は、打ち水効果によるヒートアイランド現象の緩和を図っており、環境省から「2007年度クールシティ中枢街区パイロット事業」の認定を受けている。

【優秀作品賞】 ナビュール横浜タワーレジデンス

①横浜市神奈川区金港町 ②共同住宅 ③RC造一部S造、地上41階
超高層住宅が建ち並ぶヨコハマポートサイド地区において、「これまでの『ヨコハマ』にないライフスタイル」をコンセプトに、この地区のゲートにふさわしい、最先端のHigh Rise Towerを実現した。また環境への配慮 (CASBEE-Sクラス同等) や、構造や設備計画により100年を超える長寿命建物を実現している。

【作品賞】 W place

①大阪府中央区西心斎橋 ②事務所・店舗 ③S造、地上7階
大阪御堂筋の裏手に建つ業務・商業の複合用途建物。不動産証券化ビルではあるが、斬新なデザイン

と構造をはじめ各種の工夫により、地域の活性化をも促すような作品に仕上げた。

【作品賞】 パークハウス ザ ガーデン

①東京都調布市菊野台 ②共同住宅 ③RC造、地上8階

南側を流れる野川の水辺や緑など豊かな自然を効果的に利用し、敷地内の既存の樹木を保存し象徴的に用いるなど、計画地の持つポテンシャルを十分に生かし、環境に優れ、商品性の高い作品に仕上げた。

【作品賞】 三菱電機株式会社 稲沢製作所 新試験棟 SOLAE

①愛知県稲沢市菱町 ②昇降機試験棟、ショールーム ③SRC造・S造・RC造、地下1階地上10階

最新エレベータの開発試験棟で、地域のシンボルタワーとなっている。構造計画と設備計画がデザインの基本を形作った作品で、当社の新たな設計形態を切り拓いた。

【作品賞】 丸の内仲通り街路整備第2期

①東京都千代田区丸の内・有楽町 ②道路 ③仲通り 450m 東西通り 100m

これまでの「車道と歩道」という道路としての仲通りを、「都市の居間：アーバンリビング」というコンセプトのもと、豊かなコミュニティ空間（コミュニティ道路）として、見事に変身させた。

【業績賞】

丸の内2丁目計画(仮称)建築設計業務プロポーザル

2. 各賞の趣旨

「作品賞」 当社の目指す作品性を有し、計画、設計、監理にわたるすべての職能技術の総合成果として優れているもの。作品賞については、優れたものを「優秀賞」、特に優れたものを「最優秀賞」とする。

「業績賞」 作品以外の技術的成果のうち、社会・地球環境に貢献したものと社会的に高い評価を受けたもの、社外コンペ・プロポーザルに当選したものおよびコンサルティング事業の中で、特に当社の社会的評価を高めたものなど。

3. 今年度の特徴と選考過程

社内表彰は2001年の分社後今年で7度目。

作品賞の対象は、大規模一般業務施設(6,000㎡以上)、一般業務施設、その他の一般建築、住宅、生産施設、保存・リニューアル、ランドスケープの7部門別に、2007年1月～12月の間に竣工した作品。

2008年1月の応募期間中に、大規模一般業務施設9作品、一般業務施設4作品、その他の一般建築6作品、住宅6作品、生産施設2作品、保存・リニューアル1作品、ランドスケープ2作品の計30作品の応募があった。社内の選考委員会にて一次選考後、社外アドバイザーとして北沢猛東京大学大学院教授と清家剛同准教授を招いて二次選考のヒアリングを実施し、決定した。

業績賞は、社内推薦3件と社外でのコンペ・プロポーザルや受賞実績より、表彰規定に照らし選考した。

以上

本件に関するお問い合わせ先 (株)三菱地所設計 総務部 (TEL 03-3287-5559)